心ろさき 福祉だより

第31号　平成29年9月15日
発　行
社会福祉法人 弘前市社会福祉協議会
〒036-8063
弘前市大字宮園二丁目８－１
代表 ☎ 33－1161
ホームページ http://www.hirosaki-shakyo.jp/

春！ 弘前さくらまつり 車いす応援隊がお出迎え

弘前さくらまつり期間中の4月22日から5月7日までの16日間、今年も車いす応援隊の活動が行われ、多くの皆さんにご利用いただきました。

この活動は弘前市社会福祉協議会内に設置されている弘前市ボランティアセンターが行うもので、今年で17年目となりました。日本一の弘前公園の桜を楽しみに県内外から訪れる観光客の皆さんで、広い園内を歩いて散策するのに不安がある方等にもゆっくりと楽しんでもらうために、公園内で車いすの貸し出しや介助を行うもので、毎年たくさんのボランティアの協力により行われています。

今年も104名のボランティアが登録し、活動期間中のべ232名が活動しました。今年は例年に比べ会期が長くなったことから、介助件数は前年度に比べ30件多い88件、車いすの貸し出しは前年度に比べ540件多い1,360件と、いずれも大幅に利用者数が増加しました。利用した方からは、高齢の親と一緒に弘前公園を訪れ、車いす応援隊を利用することで桜を満喫できたことへの感謝のはがきや、散策しながら介助のボランティアとの交流を楽しみ、一緒に撮った写真を送ってくる方もいるなど、多くの皆さんに喜ばれていました。

この活動では多くの車いすを使用しますが、それらは地域の皆さんや学校・企業・団体から寄贈されたものを活用しています。

夏！ 弘前ねぷたまつり 祭 バリアフリーねぷた出陣

バリアフリーのまち弘前市を目指し、弘前ねぷたまつりへの障がい児者の参加をボランティアとともに支援する、バリアフリーねぷた「弘前やーやどー会」が、まつり初日の8月1日に出陣しました。

７年目を迎えた今年は、７歳から70歳代の幅広い年齢の参加者11名とその付き添い９名、ボランティア10名、社協職員10名の計40名が、弘前市役所ねぷた実行委員会のご協力により同会のねぷた運行に参加しました。

大型ねぷたの前で記念写真

出陣式の後、全員で大型ねぷたの前で記念写真を撮影し出発を待ちました。周りが少しずつ暗くなる中ねぷたに明かりが入り、太鼓の響きや笛の音を体に感じながらいよいよ出陣。「やーやどー」の大きな声とともに隊列を組んで練り歩くと、沿道を埋めた観光客から多くの声援や拍手が送られていました。参加者も元気に手を振るなどして笑顔で応えていました。

今年も弘前市役所ねぷた実行委員会をはじめ、多くの皆さんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

平成29年度弘前市社会福祉大会　11月17日(金)開催

今年度の弘前市社会福祉大会が次のとおり行われます。入場は無料です。

当日はロビーで市内の障がい者団体や事業所によるお菓子や野菜などの販売も行われる予定です。

たくさんの皆さんのご来場をお待ちしております。

1.日　時　平成29年11月17日(金)
午後０時30分～午後４時
開場は午後０時の予定です。

2.場　所　弘前市民会館　大ホール

3.内　容

① オープニングアトラクション

② 福祉協力校体験発表：今年度福祉協力校に指定されている学校から、文京小学校、豊田小学校、東小学校の３校が発表予定です。

③ 記念講演

④ 式典：永年社会福祉に貢献されてきた方々の表彰や寄付者への感謝状贈呈等を行います。

内容や順序は変更になる場合があります。また、当日は会場駐車場に限りがありますので、自家用車での来場はご遠慮いただくよう、ご協力をお願いします。

笑顔あふれる楽しい１日
第40回愛の広場レクリエーションの集い

７月９日、青森県武道館で第40回愛の広場レクリエーションの集いが開催されました。この事業は、障がい児者がボランティア等との交流を通して、活動意欲を持ち社会生活に融合すること等を願い実施され、今年で40回目を迎えました。当日は、施設・団体の利用者や家族とボランティア、スタッフ・協力者など総勢約730名が参加し楽しい時間を過ごしました。午前は○×クイズと玉入れに続き、弘大囃子組による祭囃子演奏が行われました。弘前ねぷたや青森ねぶた、五所川原立佞武多など様々な囃子が披露され、笛や太鼓、鉦の音を響かせ体全体を使ったパフォーマンスに、参加者も祭りの掛け声を合わせながら楽しみました。

祭囃子演奏

午後は毎年恒例のカラオケ大会が行われ、各団体の代表が仲間の応援を受けながら元気いっぱい歌や踊りを披露しました。大人気のりんご娘＆アルプスおとめライブでは、参加者も歌に合わせ体を動かしステージと一体となり盛り上がり、フィナーレの弘前厚生学院こども学科1年生によるよさこい演舞では、最後に学生と参加者、ボランティアも全員が参加して一緒に踊り、会場全体に鳴子（なるこ）の音が鳴り響く中盛り上がりが最高潮に達しました。

全員でよさこい

小学生が福祉の現場を学習
児童・生徒の福祉体験学習

弘前市ボランティアセンターでは８月９日、夏休み中の小学生を対象に、福祉に対し興味と理解をもってもらうこと等を目的とした福祉体験学習を実施しました。当日は、時敏、文京、小沢、自得小学校の児童３年生から６年生合わせて16名が参加しました。

午前中は、すみれ乳児保育園と介護老人保健施設幸陽荘の施設見学を行い、午後からは高齢者疑似体験と車いすの操作体験を行いました。施設見学ではそれぞれの職員から説明を受けながら、興味深そうに各施設の状況や働いている人の様子を見ていました。

弘前市ボランティアセンターでは、ボランティアに関する相談やボランティアが参加しての各種事業のほか、プルタブやペットボトルのキャップ等の物品の寄付受付も行っています。詳細については下記までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

弘前市社会福祉センター2階（弘前市宮園2-8-1）
「弘前市ボランティアセンター」　TEL.３３－２０３９

会長に柳田光祥を再任
理事、監事、及び評議員の選任

６月16日に開催した平成29年定時評議員会において、新たに理事及び監事が選任され、同日開催の第51回理事会において会長に柳田光祥（みつよし）が再任されました。

また、副会長に今幸夫、山形正臣の両名が再任され、常務理事には島浩之が新しく選任されました。

今回の理事・監事の選任は、社会福祉法改正に伴う本会定款の変更により、これまで15名だった理事定数を12名とし改めて行われたものです。新理事・監事は次の方々となりました。

〔　〕内は選出区分と人数、（　）内は所属団体及び役職等を記載しています。

◆理事12名
〔地区社会福祉協議会　３名以内〕
佐藤　信隆　（城西地区社会福祉協議会会長）
川口　則雄　（岩木地区社会福祉協議会会長）
大澤　昭夫　（相馬地区社会福祉協議会会長）
〔社会福祉事業経営団体　１名〕
小林　大眞　（社会福祉法人千年会障害者支援施設千年園園長）
〔社会福祉関係団体　３名以内〕
今　　幸夫　（弘前市民生委員児童委員協議会会長）
山形　正臣　（弘前市町会連合会副会長）
木村留次郎　（弘前市老人クラブ連合会会長）
〔医療機関　１名〕
山本　　晃　（一般社団法人弘前市医師会監事）
〔ボランティア団体　１名〕
安田　政英　（弘前市ボランティア連絡協議会会長）
〔学識経験者　３名〕
柳田　光祥　（弘前市社会福祉協議会会長）
高木　弘子　（三大地区地域づくり連絡協議会事務局長）
島　　浩之　（弘前市社会福祉協議会事務局長）
◆監事３名
〔地区社会福祉協議会　１名〕
伊藤　禎春　（千年地区社会福祉協議会）
〔社会福祉事業経営団体　１名〕
高橋　正安　（社会福祉法人七峰会理事）
〔学識経験者　１名〕
千葉　瑞子　（税理士）

またこれに先立ち、新たに設置された当会評議員選任・解任委員会が３月28日に開催され、これまで40名だった定数を30名に変更し改めて評議員が選出されました。（評議員の紹介は次号以降）

理事・監事の任期は２年、評議員の任期は４年となっています。

※敬称は省略させていただきました。

平成29年度 事業計画（抜粋）

重点目標

「すべての住民が共に生き、共に理解し、より豊かに生活できる福祉のまちづくりの実現」

1．地域福祉活動及び在宅福祉活動の推進

⑴地区社会福祉協議会会長会議の開催
⑵地区社会福祉協議会との協働
①共通事業の推進　（　）内は28年度実績
- ほのぼの交流事業（対象者747名、協力員702名）
- 福祉安心電話の設置（2台設置、年度末台数277台）
- 一人暮らし高齢者給食サービス事業（実施11地区、のべ126回実施、のべ2,529名参加）
- 除雪支援事業（対象1,019世帯、ボランティア1,346名、のべ実施回数11,359回）
- 住民福祉座談会（5地区開催）
- 敬老大会開催事業（対象26,167名、出席5,754名）
- 地域ふれあい交流会開催事業（実施19地区、計3,198名参加）

②社会福祉協議会研修会の開催
⑶愛の広場レクリエーションの集い開催（783名参加）
⑷ふれあい相談所の開設（年間相談687件）
⑸健康・生きがいづくり推進事業の実施
⑹日常生活自立支援事業の推進（契約57件）
⑺たすけあい小口資金の貸付
⑻学習支援事業の実施
⑼外出支援サービス事業（岩木地区のべ1,102名利用）
⑽生きがい活動支援通所事業（岩木地区のべ1,459名）

2．ボランティア活動の振興

⑴弘前市ボランティアセンターの運営
- ボランティア活動に関する相談等、福祉協力校（10校）の指定、善意物品の寄託と払い出し、ほか

⑵研修、広報、及び啓発
- さくらまつり車いす応援隊の実施、バリアフリーねぷたの実施、除雪ボランティアの募集育成、ほか

3．社会福祉活動の啓発、普及、連絡

⑴弘前市社会福祉大会の開催〔11月17日〕
⑵広報誌の発行及び ホームページでの情報提供
⑶弘前市総合福祉作品展の開催

4．身体障害者福祉センターの受託運営

5．福祉人材バンク（弘前福祉人材無料職業紹介所）事業

6．福祉サービス第三者評価事業の推進

7．介護予防・日常生活支援総合事業（新）

8．屋内ゲートボール場「すぱーく弘前」の事業推進

9．法人の適正運営

- 会務運営、社会福祉センターの管理運営、共同募金運動・赤十字社員増強運動への協力、ほか

平成28年度資金収支計算書（自：平成28年4月1日　至：平成29年3月31日）
平成29年度資金収支予算書（自：平成29年4月1日　至：平成30年3月31日）

（単位：円）

項目		29年度予算	28年度決算	項目		29年度予算	28年度決算
事業活動支出	人件費支出	153,463,000	152,432,824	事業活動収入	会費収入	15,783,000	15,903,279
	事業費支出	52,012,000	50,294,718		寄附金収入	2,560,000	2,286,214
	事務費支出	11,442,000	11,026,555		経常経費補助金収入	135,625,000	129,209,585
	貸付事業支出	620,000	420,000		受託金収入	55,956,000	62,473,377
	共同募金配分金事業費	1,418,000	1,438,800		貸付事業収入	560,000	415,000
	分担金支出	30,000	30,000		事業収入	4,556,000	3,642,125
	助成金支出	32,620,000	31,547,652		受取利息配当金収入	212,000	264,580
					その他の収入	874,000	3,048,834
事業活動支出計　①		251,605,000	247,190,549	事業活動収入計　②		216,126,000	217,242,994
事業活動収支差額　③＝②－①		△35,479,000	△29,947,555				
施設整備等支出	固定資産取得支出	0	172,692	施設整備等収入			
施設整備等支出計　④		0	172,692	施設整備等収入計　⑤		0	0
施設整備等収支差額　⑥＝⑤－④			△172,692				
その他活動支出	積立資産支出	1,301,000	1,299,088	その他活動収入	基金積立資産取崩収入	33,000,000	33,000,000
	その他の活動の支出	1,962,000	1,937,640				
その他活動支出計　⑦		3,263,000	3,236,728	その他活動収入計　⑧		33,000,000	33,000,000
その他活動収支差額　⑨＝⑧－⑦		29,737,000	29,763,272				
予備費　⑩		34,566,000	0				
当期収支差額　⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩		△40,308,000	△356,975	前期末資金残　⑫		41,599,000	40,768,269
当期末資金残　⑬＝⑪＋⑫		1,291,000	40,411,294				
合　計　①＋④＋⑦＋⑩＋⑬		290,725,000	291,011,263	合　計　②＋⑤＋⑧＋⑫		290,725,000	291,011,263

平成29年度事業計画と、平成28年度事業実績報告及び決算書は本会ホームページにも掲載されています。
弘前市社会福祉協議会ホームページアドレス　**http://www.hirosaki-shakyo.jp/**

弘前市総合福祉作品展

昨年の作品展

障がい児者や高齢者が制作した作品を展示し、地域住民の社会福祉に対する理解と認識の向上を図ること等を目的とした弘前市総合福祉作品展が次のとおり開催されます。

➤**日　時**　平成29年９月30日(土)、10月１日(日)
午前10時から午後４時まで

➤**場　所**　弘前市身体障害者体育館
(弘前市八幡町1-9-17)
隣の弘前市社会福祉センターからも入場できます。

➤**展示等**　手芸、書道、絵画、工作、陶芸品などの展示のほか、毎年好評の各事業所や団体による農産物、加工品、お菓子などの即売も予定しています。

ふれあい高齢者軽スポーツ親善大会

市内在住の60歳以上の方を対象にした、軽スポーツ親善大会を下記の日程で行います。

1.ラージボール親善大会
〔期日〕平成29年12月3日(日)
〔場所〕弘前B&G海洋センター体育館

2.グラウンドゴルフ親善大会
〔期日〕平成30年1月27日(土)
〔場所〕弘前克雪トレーニングセンター

3.ペタンク親善大会
〔期日〕平成30年2月17日(土)
〔場所〕弘前克雪トレーニングセンター

昨年のペタンク大会

昨年のゲートボール大会

4.ゲートボール親善大会
〔期日〕平成30年3月17日(土)
〔場所〕弘前克雪トレーニングセンター

各大会の詳細は今後順次決定されます。また、申し込み方法等については「広報ひろさき」および当会ホームページにも掲載する予定です。

詳細については、弘前市社会福祉協議会までお問い合わせください。　TEL.３３－１１６１

ホームページのお知らせ

本会のホームページでは、事業内容や行事案内など様々な情報を発信しています。メールでのお問い合わせもできますので、どうぞご利用ください。

◆ホームページアドレス http://www.hirosaki-shakyo.jp/

ふれあい相談所のご案内

日常生活上の心配ごとや悩みごとの相談を受ける「ふれあい相談所」を開設しています。

〔生活一般相談〕
月～金曜日、午前9時30分～午後3時30分
電話での相談も可能です。(下記電話番号)

〔専門相談(3種類)〕
①法律相談(弁護士)、②税務相談(税理士)、③年金等相談(社会保険労務士、労働関係の相談も可能です)
各毎月1回実施しています。(日時はお問い合わせ下さい)また、専門相談はいずれも事前予約が必要です。(予約の際、お名前、連絡先、相談内容の概要等をお聞きします)

◆お問い合わせ先(専門相談の事前予約含む)
弘前市社会福祉センター2階(弘前市宮園2-8-1)
「ふれあい相談所」　TEL.３３－２２２０

弘前福祉人材バンクのご案内

弘前福祉人材バンクでは、福祉の仕事の紹介、あっせんを行う無料職業紹介所です。

介護職や保育士等、事前に登録することにより希望条件に合う求人があった場合、情報提供および希望に応じた紹介を行います。事業所からの求人も随時受け付けています。

また、福祉の仕事探しに関する様々な相談にも応じていますので、お気軽にお問い合わせください。

パソコンで仕事や事業所検索ができる「福祉のお仕事」ホームページもご利用下さい。

福祉のお仕事　検索
http://www.fukushi-work.jp/

◆お問い合わせ先
弘前市社会福祉センター2階(弘前市宮園2-8-1)
「弘前福祉人材バンク」　TEL.３６－１８３０

赤い羽根共同募金運動スタート

昭和22年の運動開始から今年で70周年を迎える「赤い羽根共同募金運動」が、今年も10月1日から全国一斉にスタートします。

昨年度は弘前市全体で16,063,928円のご協力をいただきました。ありがとうございました。

皆さんからの寄付金は、各種団体が県内各地域で行う福祉活動や、福祉施設の作業用備品の整備などのほか、一部は大規模災害時ボランティア活動支援などに使われる、「災害等準備金」として積み立て使われています。今年も皆さんの温かいご理解とご協力をお願いいたします。

この広報誌は、共同募金の配分金で作られています。